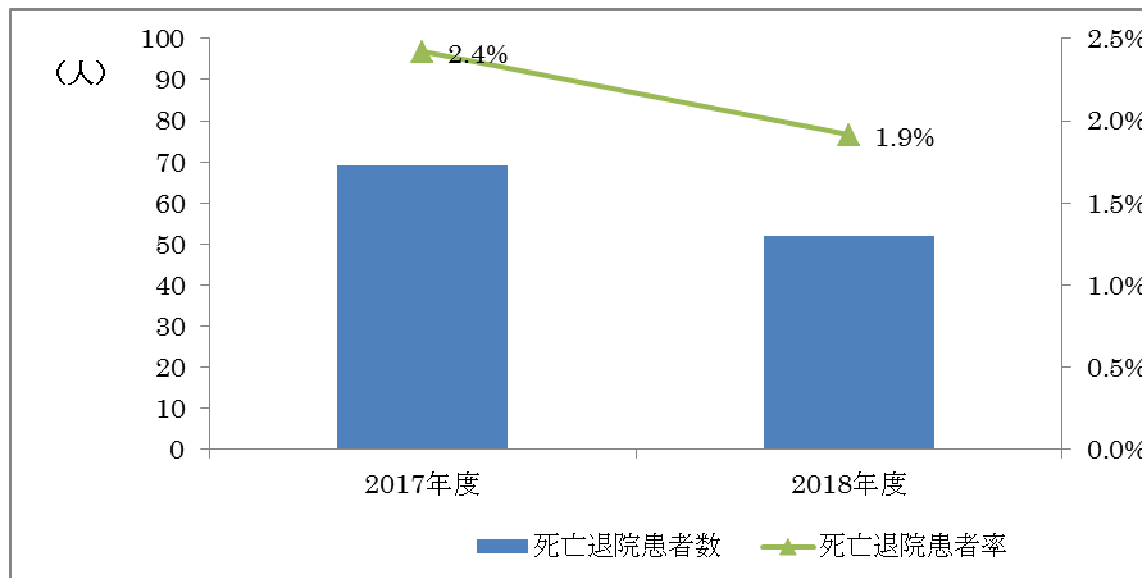


(3) 死亡退院患者率

【指標の説明】

- ・当院に入院された患者さんのなかで、一般病棟で死亡された件数の占める割合です。日本には「死亡退院率」について医療の内容を客観的に把握できるデータを病院単位で収集するシステムや機構が存在しないため、当院では年度単位の変化に着目しております。
- ・死亡退院患者率は、医療施設の特性（医療圏で担う機能、地域性、病床数、入院患者さんの年齢や疾患の種類と重症度など）が異なるため、単純に医療の質の良し悪しを比較できるものではありませんが、死亡退院患者率の推移を追っていくことで、医療の質が変化していないかを知るのに役立ちます。



【定義】

$$\frac{\text{死亡退院患者数(除外処理)}}{\text{退院患者数(除外処理)}} \times 100(\%)$$